

もしかして、
明太子のパスタって、
イノベーションかもしれない。



経営学で考えるイノベーションってどういうことですか？
山崎先生、教えてください。

イタリアで生まれたパスタに、博多名物の明太子をあえる。
誰が思いついたのか、これはパスタの新しい食べ方を創造し、
ひいてはパスタを日本化したアイデアだったと思うのです。
このような組み合わせの妙にこそ、経営学でいうところの
イノベーションの核心があります。異質なもののどうしを
新しい視点で組み合わせて、今までにないものをつくり出す。
それは高い技術を持っている企業でも、できるとは限りません。
大切なのは、しがらみや成功体験にしばられず、多様な視点を持つこと。
これからの時代、企業の生命線はそこにあるでしょう。
また、物事を多角的・多面的にとらえ、考える姿勢は、
私たちの社会や生活の中でも役立てられるはずですよ。



経営メデイア学科
教授 山崎秀雄



現代人間学部

表現学部

経済経営学部

小田急線鶴川駅から

徒歩約15分

<http://www.wako.ac.jp/>

ひとりを光らせる

和光大学